



家まで持つて帰れんのかなあー(原町付近で)



街の美観をひどく壊すばかりではなく、けがや事故のもとにもなる空き缶の回収運動を、春婦連（春日市婦人団体連絡協議会）の生活学校、春日市青少年育成市民会議及び春日市子ども会育成会連絡協議会の3団体と各区民会議合計1千500人が参加して、11月7日全市で展開、午前8時半から2時間の間に空き缶6万9千こ（3・25トン）小型トラック約

空き缶と一緒にごみもかなりの量を回収しましたが、これらの捨て場所はほとんどが空き地や道路わきの草むらで、昇町の県道沿線、春日地域の基地跡地付近や須玖地域の空き地、草むらが特に目立ち、たちも捨てられた缶の量にびっくり。口をそろえて「捨てられた空き缶拾いも大事だがモノをポイと捨てる習慣をなくすることが大切です」と自省の弁も出ていました。

2時間で6万9千個の成果

11月7日

空き缶の小山に「わあーすごい二回目公園前で」

健康と文化の
公園都市
春 日

12.15 57
No.267

— 本号の主な内容 —

- 筑紫野市で移動県政相談 ②
- 57・58年度指名願追加受付③
- 保育所入所希望児受け付け③
- 年末年始ごみし尿収集体み③
- 乳幼児と母の健康相談 ④
- 「防寒と花壇の土づくり」④



市報
かすが

発行・編集 春日市役所長公室
春日市役所 ☎(501)1131

市の人口

(11月1日現在)	
70,103人	男 35,084人
	女 35,019人
前月比	+41人
昨年11月	67,726人
本年増	+2,377人
世帯数	23,639
昨年11月比	+1,015世帯

今月は納期

固定資産税	第4期
都市計画税	第4期
下水道事業受益者負担金	第4期
国民健康保険税	第7期
国民年金保険料	12月分
市営住宅使用料	12月分
保育所保護者負担金	12月分

市報かすが 昭和57年12月15日(火)第(2)

移動県政相談のお知らせ

県では移動県政相談を開設し、次のように年金、福祉、道路、河川、衛生公害、消費生活、交通事故などの相談に応じます。お気軽にお利用ください。

○日時 12月17日(火)13時~16時
○場所 球磨野市二日市1123
球磨野市中央公民館

※詳細は県総務部広報室(090)1234におたずねください。

望する者

原爆被爆二世に対する無料健診	
実施機関	福岡市中央区大名2丁目福岡結核予防センター
受付時間	9時~11時、13時~15時(※不明の点は県衛生部予防課(090)0716にお尋ねください)
対象者	被爆者二世で受診を希望する者

市民の意見、要望を警察行政に生かすため「一日警察本部」が11月5日大野城市総合会議場セントラルで開かれました。

人口25万人を超える福岡市西区、北九州市八幡西区とともに人口急増地域の一つになっている筑紫地区住民の声を一というものの、警察本部から酒井本部長以下各部長ならびに内古南筑紫野警察署長、地元は龟谷市長ら市町長と婦人会

次のように年金、福祉、道路、河川、衛生公害、消費生活、交通事故などの相談に応じます。お気軽にお利用ください。

○日時 12月17日(火)13時~16時
○場所 球磨野市二日市1123
球磨野市中央公民館

※詳細は県総務部広報室(090)1234におたずねください。



提出書類一覧表

順番	様式名	工事	測量設計 地図調査	物品	備考
1	経営規模等 統括表	○	○		建設省統一様式
2	指名競争参加 資格審査申請書	○	○	○	建設省統一様式 (物品は自由)
3	営業許可証明(附)	○	○		
4	営業所一覧表	○	○	○	支店のある企業のみ
5	納税証明(附)	○	○	○	国・県税・市内 業者は市税も添付のこと
6	退職共済 加入証明(附)	○			
7	経営事項審査 申請書(附)	○			県知事の審査を 受けたもの
8	技術職員一覧表	○	○		資格・経歴のわ かるもの
9	工事経験書 (事業経験書)	○	○		過去2年の実績 のわかるもの
10	財務諸表	7がない時○	○	○	前年の決算状況 がわかるもの
11	取扱商品明細表			○	取扱商品等がわ かるもの
12	委任状	○	○	○	支店長等に権限委任 がなされている企業

〔製本用ファイル指定表〕

土木、建築、鋼筋工事業者
設計、測量、鑑定、地質調査業者
物品及びその他の工事業者

B5版青色ファイル
B5版黄色ファイル
B5版赤色ファイル



医療費で決まる国保税

今年度の国保医療費は下の上うに異常な伸びを示しています。医療費が増せば、国保税も引き上げざるを得なくなります。医療費の節約にご協力ください。

11月の医療費支払額 1億2,900万円
1世帯当たり 17,875円
前年同月比 +12.4%
本年度通算伸び率 17.2%
過去2年間平均伸び率 11.8%

57・58年度の
指名願い追加受付け

受け付けを次のとおり実施します。

〔受付期間〕昭和58年2月1日
～同年3月10日

日曜・祝祭日を除き、受付時間
は平日8時~12時、13時~16時

土曜8時~12時
〔受付場所〕総務部財政課管財係
■(50)1131

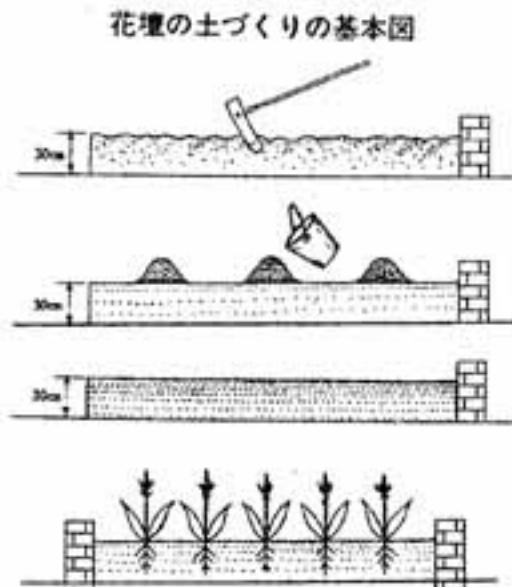
〔有効期間〕昭和58年4月1日~

昭和59年3月31日

〔提出書類〕提出書類一覧表のと
おりとします。ただし、物品納入
業者の申請書の様式については、他

また、納税証明は、法人税・事
業税の証明書を、本市内に本社を
有する企業は、あわせて市民税の
証明書を提出して下さい。

の業種に準じて提出して下さい。
なお、提出書類については、九
州地方建設局完店でお求め下さい。



花壇の土づくりの基本図

有機質30%
（砂土20%+粘土50%）+
ないし
一花壇の土
(堆肥)

12月も下旬になりますと、寒さも日一日ときびしくなるので、霜除けをしてない人は早く終わりましょう。草花をつめたい空氣にじかに触れさせないことです。

草花がよく育つ土とは、肥料分に富んだふかふかした土の状態のことです。上の式のような土がもとになります。

①草花の根張りをよくするため、3センチぐらいの深さによく耕します。

②堆肥などの有機質を3~3平方㍍当たりバケ

③多くの草花は中性でよく育つので、土壤の改良と肥料効果を高めるため、消石灰30~40gを施してよく混ぜ合わせます。

④左図の期の作業で仕上げた土に草花を植え込みます。

また利用率の高い花壇は土の人替えも考えるべきです。

（花）のある暮らし

防寒と花壇の土づくり

「いろはカルタ」
募集します

応募方法は次のとおり。
○用紙、言葉はがき、封書でも可
○締め切り 12月27日

○応募先 〒35春日市大字下白水
■1-1 春日市役所経済課

不法電波無線機所持に罰金

昭和58年1月から不法電波を発射する無線機を持っているだけで20万円の罰金を科されます。

テレビ、ラジオの受信機器や陸海空の無線通信のもとにになるから。

このみの分別収集が9月から実施されていますが、不燃物置場に出されるごみの中には、可燃性ごみ（可燃性粗大ごみは除く）がたくさん混じっています。

これらの可燃性ごみは完全に分解して、毎週2回収集している台所ごみ（生ごみ）と一緒に出すようにしてください。

乳幼児と母の健康相談
【母子手帳交付】

△と き 12月21日（火）
午後1時30分~3時

マと き 12月21日（火）
午後1時30分~3時

マと う 健康管理センター
(中央公民館内)

マ 内 容 身体計測・離乳食と食事・病気・家族計画などについて
住民が個人指導を行います。
お問い合わせは衛生課へ。

母子手帳交付と妊娠教室

△と き 内容 每週金曜日
（第5金曜日は除く）

午前9時15分 受付け
午前9時30分~ 母子手帳交付
・健康管理カードなどの説明・健康管理

【母子手帳交付】
△と う 健康管理センター
(中央公民館内)

△持つくるもの
印鑑・妊娠届出書・筆記用具

妊婦教室日程

期日	内 容	場所・時間
1月7日 第1金曜日	妊娠の知識・妊娠中の注意	午後1時30分~3時 （中央公民館内）
1月14日 第2金曜日	妊娠中の栄養・調理実習	初回のみ
1月21日 第3金曜日	お産の準備・お産のはじまり 補助動作・産後の生活	午後1時30分~3時 （中央公民館内）
1月28日 第4金曜日	育児用品・赤ちゃんの保健 家族計画	午後1時30分~3時 （中央公民館内）

楽しい映画の裏

（市立児童センター・無料）

1月16日(日)午後2時から

▼マジンガ1-2対デビルマン
▼ハイジ

12月の水道修理当番店

12月1日(木)~12月31日(金)

中原工務店 (TEL) 1400

12月中の漏水修理等については、右の業者か、春日部河川水道企画(TEL)7001に連絡ください。

昭和56年度 決算特集

本年度も“黒字”だが....

一般会計 概要

昭和56年度一般会計決算額は、歳入10,275,048千円、歳出10,079,872千円で、歳入歳出差引後の形式収支は、1億9,517万6千円であった。

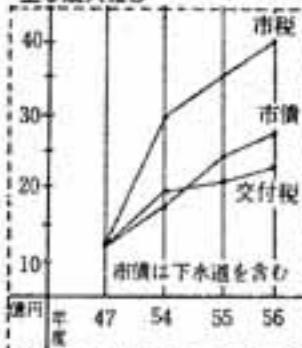
うち繰越明許費等によりやむを得ず翌年度に繰越すこととなつた事業財源7,683万円を差引きと実質収支額は1億1,834万6千円となり本年度も適正な額の黒字決算となつた。

これを総体的にみると前年度まで一般会計に範囲算入されていた下水道事業特別会計が56年度に新設されたことや、学校の建設用地取得が少なかつたことなどにより、決算額の伸び率は、歳入で2.4パーセント、歳出で6.2パーセントと、それぞれ微増に終つた。各会計別の決算額は、第1表に示すとおり。

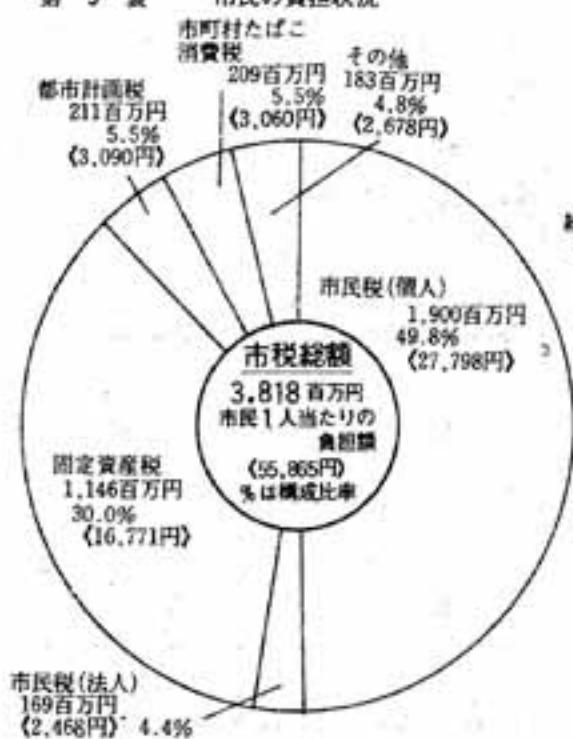
第1表 会計別決算状況

区分	一般会計	国民健康保険事業特別会計	下水道事業特別会計
歳入	10,275,048	1,624,463	1,691,154
歳出	10,079,872	1,590,871	1,685,973
形式収支	195,176	33,592	5,181

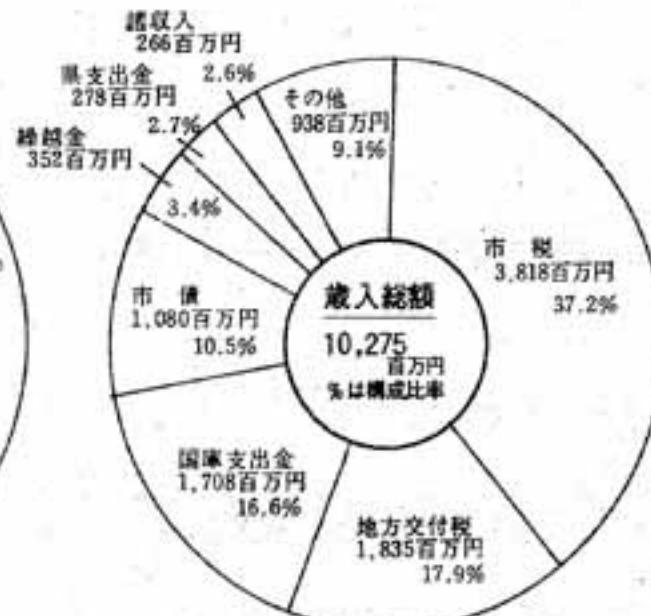
主な歳入種別



第3表 市民の負担状況



第2表 歳入の状況



歳入の状況

地方税の決算額は、3,818,838万5千円で前年度に比べ12.9パーセントの伸びを示したが、

伸び率は前年の16.9パーセント

に比べ4パーセントも少なく、増

加額においても前年度を下回つて

おり、税収の純化がはつきりと現

われている。

次に地方交付税は1,835,533.5

万5千円で前年度に比べ9.3パ

セントの増となっており、こ

れは55年10月に実施された国勢調

査人口が56年度交付税算定の際の

数値に用いられたための伸びであ

る。

また、財産収入が33.2パーセ

ントの大増となりましたが、これは

各種基金や歳計現金を積極的に運

用した結果である。

最後に地方債は発行額が10億

8,020万円と、前年に比べ22.6

パーセントの減となつたが、これは

これは公用地の取得事業が少な

かつたためである。第2表、第3表

参照。

歳出の状況

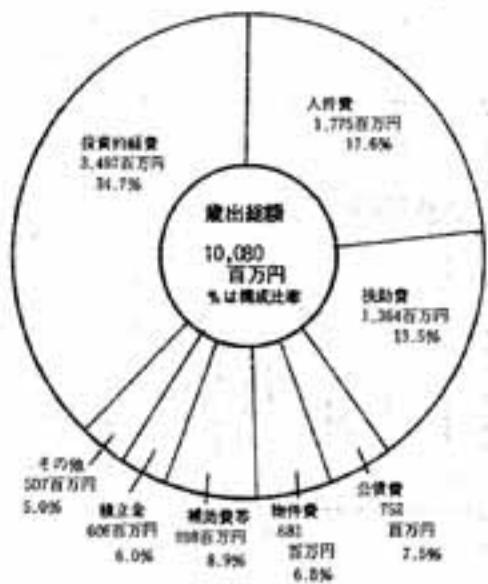
第4表 資出の状況(目的別)



歳出の金額は第4表に示すとおりであるが、まず性質別にそれぞれの実質的な伸びをみると、人件費は11.2パーセント、物件費は14.0パーセント、扶助費14.4パーセント、公債費22.9パーセントと大幅に増えており、また積立金は27.4パーセントの減、繰出金は下水道事業特別会計の創設によりほぼ3倍の大増なものとなつた。第5表参照。

以下、主な事業を列挙する。

第5表 資出の状況(性質別)



都市基盤の整備

	額 (千円)
○現人橋乙金線街路事業	75,000
○春日公園通り緑街路事業	69,000
○春日土地区画整理事業市負担金	6,900
○白水大池公園用地取得事業	1,118,399
○下白水第二公園用地取得事業	950,000
○小倉排水路整備事業	89,230
○農業土木工事	79,939
○道路舗装新設、改良工事	76,612
○下排水路改修工事	210,308
○道路、水路用地取得事業	76,895
○	90,251



白水大池公園



公園通り線



文化会館

○私立幼稚園就園費助成費助金	68,187
○天神山小学校校舎建設事業	154,266
○同 開内運動場建設事業	106,125
○同 プール建設事業	54,002
○文化会館建設事業	600,105
○春日共同利用施設建設事業	115,450
○春日原小学校夜間照明灯建設事業	11,083

教育文化の向上

天神山小学校

○盲人扶導プログラム	○生活保護の各種扶助費
2,675千円	4,766千円
2,320千円	6,420千円
2,750千円	6,420千円

社会福祉の充実



第6表 昭和56年度 各種医療費助成の状況

区分	平均対象者数	年間受診件数	受診率	1件当たり公費負担額	1人当たり公費負担額	公費負担額
老人70歳以上	2,195人	39,211件	1,786%	6,711円	119,877円	263,131円
高齢者66~69歳	445	7,233	1,625	5,229	84,993	37,822
重度心身障害者 3歳~65歳	167	1,692	1,013	12,123	122,826	20,512
乳幼児 3歳未満	3,340	42,608	1,276	1,602	20,440	68,269

※老人には65歳以上の寝たきり老人を含む



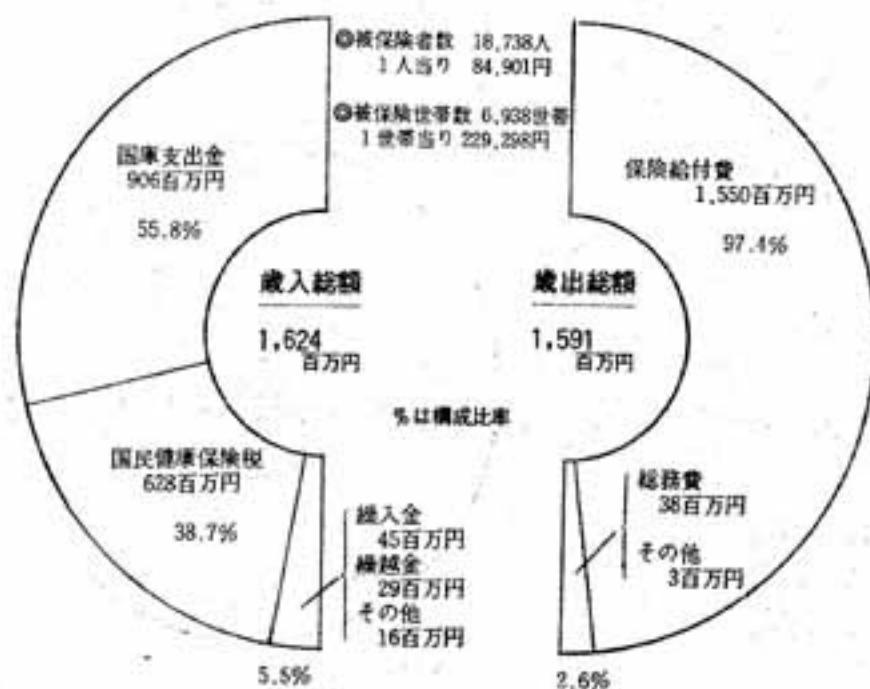
市庁舎

○市役所建物事業
1,068,750千円
○町界町名地番整備事業
5,280千円

その他の



第7表 国民健康保険事業特別会計



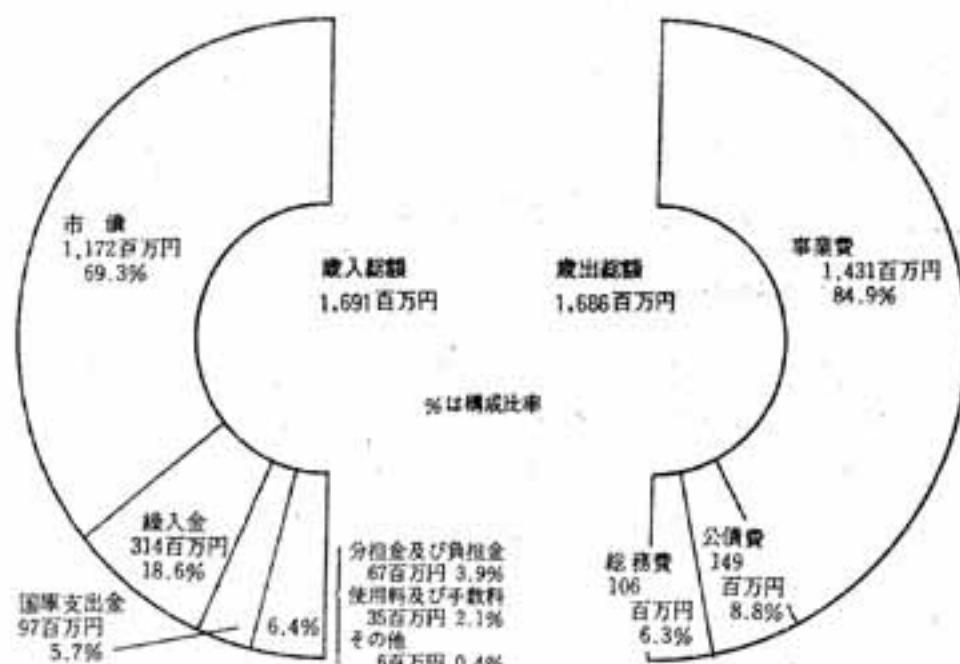
昭和56年度国民健康保険事業特別会計の決算は、第7表に示すとおり、3,359万2千円の形式収支上は黒字であったが、国庫支出金の精算、基金とりくらし、及び繰入金等を加算すれば、2,25万円の赤字となる。

国民健康保険は地域住民の医療

の確保、健康の保持増進に大きく貢献してきたが、現実は医療費の増大と国保税等の収入に大きな差が生じ、深刻な問題となっている。今後ともこの制度を維持するためには、被保険者みずからが健康管理に努力することが最も大切と思われる。

国民健康保険事業特別会計

第8表 下水道事業特別会計



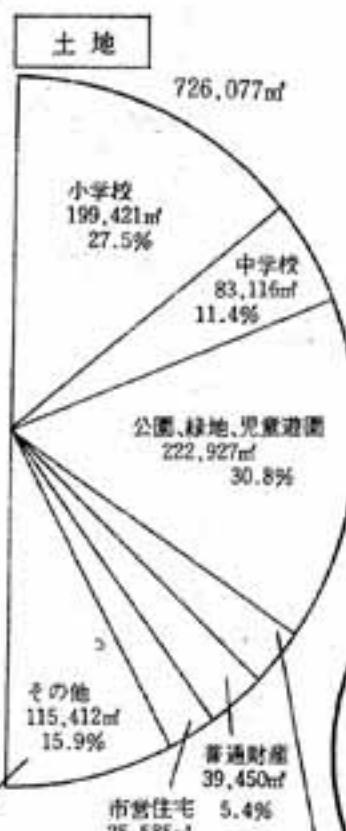
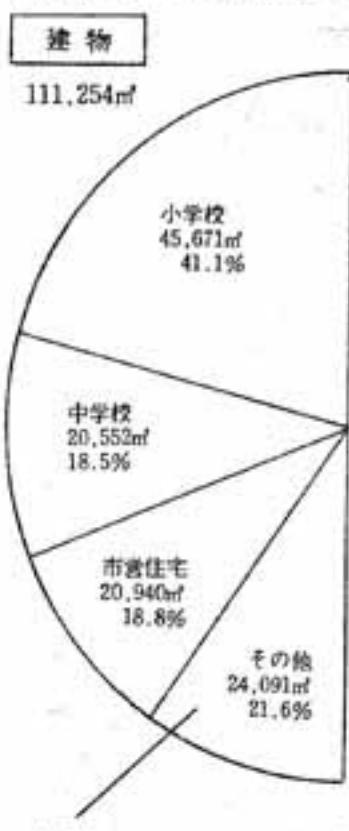
より独立し、下水道事業特別会計として経理を行なつたが、決算額

は第8表に示すとおり形式収支は、518万1千円の黒字となつた。

下水道事業特別会計

公共下水道事業

第9表 公有財産の状況



第10表 市債の状況

